

令和4年1月13日 庁議 議事要旨

	庁議開催日	令和4年1月13日
	開催時間	午前8時30分～午前10時
	参加者	区長、副区長、教育長、各部長、江戸川保健所長、区議会事務局長、他参与
報告 ①	報告タイトル	令和4年度当初予算案について
	所管部署	経営企画部
	報告内容	<p>令和4年度は、新型コロナへの対応として、感染拡大防止を徹底し、区民生活の向上と地域経済の活性化を図る。また将来に向けて負担を先送りしない行財政運営を図り、「ともに、生きる。」の理念のもと、ポストコロナへの対応、SDGsの推進、脱炭素社会への取組、DXの推進の4点を重点項目として施策を展開する。</p> <p>【一般会計】2849億4095万円（前年度比2.6%増） 【国民健康保険事業特別会計】607億4118万円（前年度比0.7%増） 【介護保険事業特別会計】500億1484万円（前年度比2.5%増） 【後期高齢者医療特別会計】148億592万円（前年度比6.8%増） 【総額】4105億290万円（前年度比2.4%増）</p>
報告 ②	報告タイトル	執行部への予算書等冊子配布の廃止について
	所管部署	経営企画部・総務部・会計課・監査委員事務局
	報告内容	<p>全庁におけるペーパーレス化やデジタル化を加速させるため、令和4年第一回区議会定例会より本会議に係る文書について、執行部への配布を電子データの送付のみとする。対象の冊子は、(1)議案書、(2)予算書・同説明書、(3)決算書・決算概要説明書、(4)財務諸表(概要版含む)・財務レポート、(5)主要施策の成果、(6)決算審査意見書である。</p> <p>廃止による効果(年間)は、A4用紙で197,876枚分、予算にして72万8千円分、二酸化炭素排出量として約15,800kgの削減などが見込まれる。</p>
報告 ③	報告タイトル	令和4年1月6日(木)積雪被害について
	所管部署	危機管理部
	報告内容	<p>1月6日の10時42分に大雪注意報、同16時05分に大雪警報及び着雪注意報が発表され、区からの周知として、ホームページ、ツイッター、フェイスブック等により降雪に対する注意喚起を行った。警報・注意報は同19時15分に解除された。区施設の損壊や倒木等の被害報告はなかったが、環七通りと葛西橋通りに一時通行止めの区間が生じたほか、鉄道、バスの区内路線には遅延が発生した。</p>
報告 ④	報告タイトル	東京都及び区市町村相互間の災害時等協力協定の締結について
	所管部署	危機管理部
	報告内容	<p>令和3年12月27日(月)に、都知事と都内区市町村代表者で協定の締結式を実施した。この協定は、災害時の相互協力に関する基本的な役割分担や実施手順の明確化を図り、発災時にも迅速かつ確かな災害対応業務を実施することを目的とするものである。具体的な協力内容は、災害対応職員の派遣や災害時の避難先の提供、被災者等への物資の供与などである。</p>

令和4年1月13日 庁議 議事要旨

	庁議開催日	令和4年1月13日
報告 ⑤	報告タイトル	令和4年江戸川区成人式実績報告について
	所管部署	文化共育部
	報告内容	令和4年1月10日(祝・月)、無事に成人式を開催することができた。新型コロナウイルスの感染拡大防止対策として、式典会場である総合文化センター大ホールに加え、中継会場として小ホール、展示室、第三松江小学校体育館を使用し、収容人数をそれぞれ定員の2分の1とすることで、会場を分散して実施した。参加者数は総勢約4,000人であった。
	意見・質疑等	Q.小松川警察署との連携は？ A.人数も多く、会場内にも配置してもらおうなど、積極的に協力いただいた。
報告 ⑥	報告タイトル	「江戸川区住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金」の進捗状況について
	所管部署	福祉部
	報告内容	令和4年1月13日時点の給付決定世帯数は29,733世帯で総額29億7,330万円であり、内訳としては、①住民税非課税世帯が29,716世帯、②家計急変世帯が17世帯である。コールセンターには、1月11日までに5,242件の問い合わせがあった。また1月11日までは区内応援体制を組み、延べ870人の応援職員が従事した。区民へは、広報えどがわ(1月1日号・15日号)、ホームページ、ツイッター等で周知するとともに、家計急変世帯にはチラシを配布しお知らせしている。なお申請等の締め切りは令和4年9月30日である。
報告 ⑦	報告タイトル	新型コロナウイルス感染症の現状について
	所管部署	危機管理部・健康部
	報告内容	直近一週間の東京都の新型コロナウイルス陽性者数は6,233名であり、前週比981.6%と急増している。本区においても今後増加することが見込まれる。近隣三県(神奈川県、埼玉県、千葉県)の新型コロナウイルス陽性者数についても同様に増加傾向となっている。 東京都の感染者は20代・30代が6割近くを占めている。また直近一週間の感染者の77.3%、昨日のスクリーニング速報によると90.5%がオミクロン株であった。また1月10日時点の陽性率は8%、東京都の病床使用率は12.5%といずれも上昇している。
	意見・質疑等	(意見) ・区の感染状況をフェーズ0からフェーズ2に上げ、区内応援体制を組んでいるところであるが、1月下旬から2月上旬でフェーズ6あるいは7になることも想定し、引き続き全庁挙げての応援に協力をお願いしたい。